

別記様式(第5条関係)

令和 4 年 4 月 25 日

南国市議会議長

浜田 和子 様

議員名 杉 本 理

令和3年度政務活動費の収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙のとおり

令和3年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

令和3年度政務活動費収支報告書

議員名 杉 本 理

1 収 入

政務活動費 120,000 円

2 支 出

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	24,760	研修会参加経費
広 報 費		
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	31,682	書籍購入費
合 計	56,442	

3 残 額 63,558 円

(注) ・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

第 1 号様式

令和 3 年度 政務活動費 出納簿

議員名 杉本 理

(円)

整理 番号	月日	項目	摘 要	収入金額	支出金額	差引残高
	4/14		政務活動費	120,000		120,000
1	5/1	8	書籍購入「ガバナンス」2021 年 4 月～ 2022 年 3 月号		13,200	106,800
2	5/1	8	書籍購入「学習の友」2021 年 4 月～2022 年 3 月号および別冊 2 冊		7,140	99,660
3	5/1	8	書籍購入「住民と自治」2021 年 4 月～ 2022 年 3 月号		7,092	92,568
4	8/4	8	書籍購入「市民防災力」「市民防災読本」		2,250	90,318
5	1/5	8	書籍購入「男が暴力をふるうのはなぜ か」書籍送付手数料		2,000	88,318
6	1/5	2	研修会参加 (1.22 オンライン) 受講経費		1,000	87,318
7	1/20	2	研修会参加 (1.22 オンライン) 受講経費		1,220	86,098
8	1/20	2	研修会参加 (1.24～1.25 オンライン) 受講経費		2,220	83,878
9	1/20	2	研修会参加 (1.25 オンライン) 受講経費		2,220	81,658
10	1/22	2	研修会参加 (2.9～2.10 オンライン) 受講経費		18,100	63,558

※項目… 1. 調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費
6. 会議費 7. 資料作成費 8. 資料購入費

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 杉本 理

整理 番号	6	項目	1. 調査研究費 ②. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費		
年 月 日	令和 4 年 1 月 22 日 (土)				
相手方・ 調査先等	「現代を“生きのびる”ための哲学」第1回男が暴力をふるうのはなぜか—社会に暴力が生まれるメカニズム (主催：一般社団法人地域デザインプラットホーム)				
場 所	オンライン				
活動内容 等 (目的、 内容、結 果、所感等 を記入)	●日程：2022年1月22日(土)午後3:00～6:00 ●講師：佐藤 和夫氏 (哲学者・千葉大学名誉教授) ●研修内容等 2011年に刊行された「男が暴力をふるうのはなぜか～そのメカニズムと予防～」の訳者である講師からは、序章「悲劇としての暴力」、第1章「暴力の病理学」、第3部「暴力の伝染病学」を中心にお話しいただきました。 それだけでなく、千葉大学の研究室に学生におこった実体験をお話しいただき、国内においても深刻な実態があることを確認させられました。 最後に講師は、「文明は同時に暴力を生み、その際に生じる恥という意識を大事にしなければ。そして最も重要なことは、貧富の差、人種、年齢による差別および男女の性的な不平等である。したがって、暴力を防止するにはこの政治社会的改革が必要である。」と、述べられました。 暴力については、個人任せにせず、学校教育や公権力における様々な施策を次々と打ち出すことが求められていると感じました。本市においても、市外の様々な事例・施策に学び、暴力ゼロのまち南国を実現させるために何が必要なのか、今後も研究を重ねてまいります。				
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)	
	研修参加経費	参加費		1,000	
	合 計			1,000	
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 杉本 理

整理 番号	7	項目	1. 調査研究費 ②. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費		
年 月 日	令和 4 年 1 月 22 日 (土)				
相手方・ 調査先等	Zoom 学習会「基礎から学ぶ国保」(主催: 全国クレ・サラ生活再建問題対策協議会)				
場 所	オンライン				
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感 等を記入)	●日程 2022 年 1 月 22 日(土)10:00~12:00 ●講師: 寺内 順子氏(大阪社会保障推進協議会事務局長・一般社団法人シンママ大阪応援団代表理事) ●研修内容等 本市はもとより全国各地で問題となっている、国民健康保険料(税)の高額負担。県の制度にはなりましたが、全国共通の制度ということもあり、全国の国保に精通されている講師のお話を聞いて参考にさせていただこうと思いました。 講師からは、①国民健康保険(国保)とはなぜか②国保はなぜ作られたのか~国の政策としての国保③実際には国保はどのように作られたのか~自治体・住民運動の側面④国保用語のイロハ⑤現局面~国保都道府県単位化の目的と問題点⑥コロナ禍のもとでの国保改善運動の重要性をお話いただきました。 国保の最大の問題点である「高すぎる保険料になぜなるのか」など、国保の基本からお話いただき、大いに参考になりました。 詳細な資料や参考文献などもお示しいたきましたので、南国市民の高負担軽減のため、さらに研究をすすめてまいります。				
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)	
	研修参加経費	参加費			1,000
		振込手数料			220
	合 計				1,220
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 杉本 理

整理 番号	8	項目	1. 調査研究費 ②. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費		
年 月 日	令和 4 年 1 月 24 日 (月) ~ 令和 4 年 1 月 25 日 (火)				
相手方・ 調査先等	令和3年度第3回市町村議会議員特別セミナー(主催: 全国市町村国際文化研修所)				
場 所	オンライン				
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感 等を記入)	●日程と講師 (1) 1/24 午後 1:15~2:45 澁谷智子氏(成蹊大学文学部現代社会学科教授)「ヤングケアラー~介護を担う子どもたち~」 (2) 1/24 午後 3:05~4:35 林恭子氏(一般社団法人ひきこもり UX 会議代表理事)「いま、見つめなおす『ひきこもり』~ひきこもり白書 2021 から見えてきたこと~」 (3) 1/25 午前 9:00~10:30 湯浅誠氏(東京大学先端科学技術研究センター特任教授)「こども食堂と私たちの地域・社会」 (4) 1/25 午前 10:50~12:20 久野譜也氏(筑波大学人間総合科学学術院教授)「コロナに負けない! 健幸都市(ウォーカーブルシティ)のまちづくり」 ●研究内容等・・・別紙1を添付します				
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)	
	研修参加経費	参加費		2,000	
		振込手数料		220	
	合 計			2,220	
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

(別紙 1)

- (1) 昨今話題になりはじめ、本市議会でも論戦があった「ヤングケアラー」。これは、本来大人がすると想定されているような家事や家族の世話などを、日常的に行っている18歳未満の若者とされている。

日本の家族構成の変化、核家族化、ひとり親家庭の増加、高寿命化にともない顕在化してきたと講師は指摘。イギリスや埼玉県での実情・制度・支援例などをご紹介いただき、さらには成蹊大学での授業も大いに参考になりました。

本市においてもある程度子どもたちがいるものと思われそうですが、家庭や学校には余裕がないのが実情であり、行政の様々な支援が必要ではないかと痛感させられました。今後ともこの問題に注目して、必要に応じて政策提言ができたと思います。

- (2) ひきこもりが社会問題化して数十年がたちました。様々な支援の手が講じられてはいますが、まだまだ多くの方が苦しみの中にあります。

講師からは、ひきこもりの当事者としての体験を赤裸々に語っていただきました。自分のことをさらけ出すのは勇気がいるし、恥ずかしいことかと思いますので、本当にありがたいことでした。「生きててもいい」「ここにいてもいいんだ」と思える居場所づくりを、当事者団体や行政が連携して実施している例をご紹介いただき、大いに参考になりました。

私も、県内外の事例や支援例などを調査のうえ、必要に応じて政策提言を行ってこうと思います。

- (3) 様々な分野でご活躍の講師ですが、今回は子ども食堂をテーマにお話しいただきました。

講師から、「子どもだけでなく大人や高齢者が参加してもいい」「食べられない子だけでない」と聞いた時は、衝撃を受けました。現代の「食堂」はそのような進化を遂げているときき、嬉しい思いになりました。

また子ども食堂の価値は、「にぎわいづくり地域活性化」「孤食対応」「多世代交流」「子育て支援虐待予防」「高齢者の健康づくり」「貧困の連鎖を断ち切る」など様々なあるとお話いただき、これはもっともっと全国に広がるべきものと感じました。

本市においては2か所で行われていると認識していますが、地域との関わり、行政からの支援など、議員としてできること、など様々なことを今後とも研究してまいります。

- (4) 講師からは、コロナ禍で「外出してはいけない」ということで、高齢者の運動時間が減っていることや心身に影響が出ていることが報告されました。様々なデータや参考資料もまじえて、詳細にご報告いただきました。

本市においてもナコバスの乗車人数が、流行のたびに減少するなど、市民の外出に影響が出ています。公共交通のあり方などと一緒に、市民の健康維持・増進のために、今後とも研究・政策提言に努めてまいります。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 杉本 理

整理 番号	9	項目	1. 調査研究費 ②. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費		
年 月 日	令和 4 年 1 月 25 日 (火)				
相手方・ 調査先等	生活保護問題オンライン議員研修会第1回「今、生活保護行政の何が問題か」 (主催：生活保護問題対策全国会議)				
場 所	オンライン				
活動内容 等(目的、 内容、結 果、所感 等を記入)	●日程 2022年1月25日(火)午後6:30~8:00 ●講師：田川 英信氏(生活保護問題対策全国会議事務局次長) ●研修内容等 元福祉事務所職員である田川氏をお呼びして、今回生活保護問題を取り上げた研修会が開催されました。 コロナ禍においても利用が増えない、根強い忌避感、周知広報不足、そして「水際作戦」に代表される違法・不適切な制度運用も報告されました。 講師からは、「地方議員の皆さんが議会で、地域で、できることは何か」と問われ、大いに考えさせられたものでした。 今後とも、他市の実例や本市の実情をよく学び、今回の研修を議会質問等に生かしてまいります。				
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額(円)	
	研修参加経費	参加費			2,000
		振込手数料			220
	合 計				2,220
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 杉本 理

整理 番号	10	項目	1. 調査研究費 ②. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費		
年 月 日	令和 4 年 2 月 9 日（水）～令和 4 年 2 月 10 日（木）				
相手方・ 調査先等	第45回「議員の学校」（主催：NPO 法人多摩住民自治研究所）				
場 所	オンライン				
活動内容 等（目的、 内容、結 果、所感等 を記入）	●日程 2022年2月9日（水）10：15～12：15、13：15～15：15 「自治体財政のポイント はこれだ！・2022年度予算と自治体財政の課題」森裕之氏（立命館大学教授） 2022年2月10日（木）10：00～12：00 「憲法と地方自治体・地方自治体の財政 権」池上洋通氏（多摩住民自治研究所理事） ●研修内容等 森氏からは、自治体財政の基本をおさらいしたうえで、財政の健全性をどの ように見たらいいのかなど、いくつかの自治体の事例を解説いただき、新人議 員の私でもわかりやすかったです。また、質疑応答では他自治体議員からの質 問や問題意識が大いに参考になり、今後の予算審議の際に役立てようと思い ます。 また、池上氏からは、憲法が定める財政制度と地方自治の原則を照らし合わ せ地方財政の課題について、現場の事例を出していただき、参加者みんなで理 解することに努めました。 「日本国憲法のとおり市民生活を実現するためには、議会や行政はどう動 いたらいいのか」という視点を忘れずに、今後とも議員活動に励んでいこうと 決意しました。				
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額（円）	
	研修参加経費	参加費			18,000
		振込手数料			100
	合 計				18,100
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。